

## 1. 授業の概要(ねらい)

「多摩地域」と聞くと何をイメージしますか?本講座では、多摩地域と呼ばれる東京都30市町村を対象に、社会学を基軸として人口学や行政学などさまざまな専門分野から多摩地域の過去と現在を総合的に理解し、次世代の担い手として多摩地域の将来をデザインし、政策等を提案する力を養うことを目的とします。

## 2. 授業の到達目標

- 1)多摩地域の過去と現在を総合的に理解し、説明できる
- 2)次世代の担い手として多摩地域の将来をデザインし、説明できる
- 3)多摩地域に対してどのような貢献ができるか具体的なアイデア、提言等を発案できる

## 3. 成績評価の方法および基準

グループワークなど授業への参加(30%)、期末試験の成績(70%)で評価します。

## 4. 教科書・参考文献

### 教科書

帝京大学文学部社会学科『多摩学』執筆委員会 多摩学 学文社

## 5. 準備学修の内容

- ・教科書『多摩学』を読んで、多摩地域の歴史、人口、環境、教育に関して自分の意見をまとめる。
- ・多摩地域を舞台またはモチーフにした小説、ドラマ、アニメを調べて、理解を深める。
- ・各種データから多摩地域の現状を分析し、理解を深める。

## 6. その他履修上の注意事項

授業中に課すリアクションペーパーの内容は、個人情報を除き、授業中に取り上げることがありますので、承知しておいてください。学修の成果を地域関係機関に提出することを前提に、多摩に対してどのような貢献ができるか、具体的なアイデア等をまとめる作業をグループワーク等で行います。地域貢献につながる実践的な授業を目指していますので、楽しく学びながら自分の可能性を広げましょう。実践的な授業を運営する関係で、予定が一部、変更になる場合があります。その場合は、授業でお知らせします。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 多摩地域とは何か、講義の概要とねらいについて学ぶ
- 【第2回】 多摩地域の歴史について学ぶ
- 【第3回】 多摩地域の人口について学ぶ
- 【第4回】 多摩地域の環境について学ぶ
- 【第5回】 多摩地域の教育について学ぶ
- 【第6回】 関係諸機関の視点から多摩地域について学ぶ。そのうえで、アイデア、政策提言に向けた実践的ワークに取り組む(1)
- 【第7回】 関係諸機関の視点から多摩地域について学ぶ。そのうえで、アイデア、政策提言に向けた実践的ワークに取り組む(2)
- 【第8回】 関係諸機関の視点から多摩地域について学ぶ。そのうえで、アイデア、政策提言に向けた実践的ワークに取り組む(3)
- 【第9回】 関係諸機関の視点から多摩地域について学ぶ。そのうえで、アイデア、政策提言に向けた実践的ワークに取り組む(4)
- 【第10回】 関係諸機関の視点から多摩地域について学ぶ。そのうえで、アイデア、政策提言に向けた実践的ワークに取り組む(5)
- 【第11回】 地域関係諸機関に提出するためのアイデア、政策提言等をまとめる(1)
- 【第12回】 地域関係諸機関に提出するためのアイデア、政策提言等をまとめる(2)
- 【第13回】 学修到達度の確認をする
- 【第14回】 全体のまとめをする
- 【第15回】 多摩地域に対してどのような貢献ができるか具体的なアイデア、提言等をまとめる